



令和7年度 市貝町立市貝小学校 学校だより

いちかい

第6号 令和7年9月1日



市貝小 HP

教育目標

『さとく やさしく たくましく』

教育スローガン

あいさつ あつまり あとしまつ
みんなで笑顔 市貝っ子

まだまだ暑い日々が続きます

今年の夏は猛暑が続き、本当に過ごしにくい日々が続きました。夏休み中に児童に関する大きな事件やけが・病気等の連絡がなかったため、子供たちにとっては有意義な夏休みになったのではないかと思います。2学期始業式の校長講話では、「2学期は行事がたくさんあるので、クラスの友達と素敵な思い出をたくさんつくってほしい。」「失敗を恐れずに勉強や運動、学校行事にチャレンジしてほしい。目標をもつことが大事」と話をしました。本校職員が一丸となって、児童たちの目標にチャレンジさせるよう学校行事の運営や学習指導をしていきたいと思っています。

また、今年も残暑が長く続きそうで秋の到来が遅れる可能性も指摘されています。まだまだ暑い日々が続きますので、学校では熱中症対策を十分に行って教育活動を進めてまいります。各御家庭においてもお子様の体調管理には十分にお気を付けいただくと共に、子供の成長に必要な「早寝・早起き・朝ご飯」をはじめ、十分な睡眠、バランスの取れた食事、適切な運動など規則正しい生活習慣を大切にしてくださいよう御協力をお願いします。

学校内で工事を行っています



昇降口周辺のバリアフリー化工事（段差をなくす）



体育館空調設備設置工事（エアコンの設置）

子供たちがより快適に過ごせることができるよう、現在、学校敷地内で複数の工事を行っています。9月になっても引き続き工事が行われるため、児童たちに安全指導を徹底するとともに、キャリア教育の一環として働くことについて考えさせる機会を設けたいと考えております。保護者や地域の皆様におかれましても、来校時には不自由をおかけすることがあるかと思いますが、御理解と御協力をお願いします。

学校経営重点目標「やさしく（豊かな人間性と社会性を育む教育の推進）」における取組

【花と歌と本がある学級経営】

今年度から、担任以外の教職員による読み聞かせを始めました。普段の授業では関わるのが少ない先生が楽しく読み聞かせを行うため、児童たちも大変喜んでいました。読書は、「言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かにする」効果が期待できます。学校をあげて、児童の読書の機会の創出とともに、本好きな児童を増やすための働きかけを行ってまいります。



7月9日（水）フラメンコワークショップ

文化庁「文化芸術による子供育成推進事業 巡回公演事業」に当選し、平富恵スペイン舞踏団『わくわく体験！フラメンコの情熱世界&鑑賞教室』を実施することになりました。本公演は11月13日（木）になりますが、それに先駆け、フラメンコ体験と公演当日に代表となる児童を選出するためのワークショップが7月9日に行われ、5年生と6年生がフラメンコを体験し楽しい時間を過ごしました。



動画を視聴し、フラメンコを理解



フラメンコの演技鑑賞



フラメンコの踊り体験



カホン（フラメンコに使われる打楽器）



カホン体験 演奏がうまくいってみんなでポーズ

11月13日の本公演が楽しみです！

地域とともに歩む学校

オピニオンリーダーやボランティアの皆さんによる「学習会」

【8月5日】第1回



令和7年度
今年もやります♪

さんか ま
参加を待ってるよ!!!

「学習会」

絵や作文のかき方も、ていねいに教えてもらえてよかったよ。

家で一人でもむずかしいことでも、やさしく教えてもらえるので、とても助かったなあ。

場 所：市貝小学校 図書室 協 力：オピニオンリーダーのみなさん
第1回：8月 5日(火) 午後1:00~3:00 第2回：8月19日(火) 午前9:30~11:30



オピニオンリーダーや地域のボランティアの皆さんに、絵や書道のコツを教えてもらったり、勉強を教えてもらったりしました。

【8月19日】第2回



オピニオンリーダーや地域の皆さんに学習支援をしていただきました。8月19日は中学生ボランティアとして市貝中学校生徒が8名参加してくれました。中学生に勉強を教えてもらい、本校児童もとてもうれしそうでした。このような機会を設けていただいた家庭教育オピニオンリーダーのみなさん、ありがとうございました。



※家庭教育オピニオンリーダーとは

栃木県総合教育センターで行っている「家庭教育オピニオンリーダー研修」を終了した子育ての先輩方です。公民館など身近なところで子供の発育や家庭に関する相談や学習会等を行ったり、親子のふれあい活動を行ったりしています。

オピニオンリーダーの活動に関心がある方は、町生涯学習課(TEL68-0020)までお問い合わせください。

学校周辺の道路の通行についてのお願い

8月20日（水）市貝町「とちぎの道現場検証」



真岡土木事務所と市貝町が開催した現場検証に校長とPTA 会長が参加しました。

市貝小学区内では、学校のすぐ南側の「町道八郎内館下線（ちょうどう はちろううちだてしたせん）」を現場検証の対象となっていました。ここは小中高生の通学路であり、歩道は整備されていますが急カーブのため危険な状態とのこと。本年7月に本校学童センターがオープンし、児童の送迎で保護者の車も多くなったこともあり、さらに交通量が増加しています。右の写真のとおり、現場のカーブを大型車が通行するときは特に注意が必要です。保護者や地域の皆さんも現場を通行時には速度を落とし、十分な注意をお願いします。



㊤急カーブのため対向車があると危険

学童センターわきの道路の通行について

学校校庭南（学童センター）側の道路から町道（八郎内館下線）にでる交差点（㊤地点）においては、見通しが悪い交差点であるのに一時停止の標識が設置されていません。

優先道路は町道側になるので、学童センター側からの自動車は一時停止する必要があります。

保護者や地域の皆様が通行する際には、確実に一時停止してから左右確認をして町道に合流するようにお願いします。



㊤学童センターから町道にでる交差点（一時停止の標識なし）

「あいさつ あつまり あとしまつ みんなで笑顔 市貝っ子」